

2018年1月31日

## 東北被災3県の若手女性リーダー10名、起業家研修でロサンゼルスへ (2018年2月)

特定非営利活動法人ウィメンズアイ（宮城県南三陸町、代表理事 石本めぐみ）は、2015年2月にスタートしたグラスルーツ（草の根）・アカデミー東北事業の一環として、初の米国ロサンゼルス研修を行います。2018年2月4日より11日まで、宮城、岩手、福島の若手女性リーダー10名と東北を中心に活動するウィメンズアイスタッフなど合計14名が渡航。ロサンゼルスの社会起業家、NPOリーダー、企業役員などの女性リーダーから、困難を乗り越え、イノベーションを起こし、いかに継続してきたかを直接学び、2月12日に帰国します。その他、ロサンゼルス市役所訪問、日系アメリカ人との交流、地域の若手女性リーダーとのパネルディスカッション、赤十字や防災関係者との対話なども企画され、参加者が震災経験を発表する場も設けられます。東北のために活躍している若手の女性たちが、事業継続の知識を高め、ますます地域での影響力を持てるよう、スキルアップをして参ります。

この研修は、J.P.モルガンに協賛いただき、TOMODACHI イニシアチブを通じて実現いたしました。

### <背景と課題>

J.P.モルガンが協賛する TOMODACHI イニシアチブは、2013年4月より複数年にわたって [NGO リーダーシッププログラム](#) を実施しました。これは、東日本大震災から学んだことを踏まえ、日本のNGOの能力開発を支援するものです。2013年10月27日から11月9日にJ.P.モルガンが協賛する [TOMODACHI NPO リーダーシップスタディーツアー](#) がサンフランシスコ及びシアトルで開催され、東北のNPOリーダー10名が参加しました。その一人がウィメンズアイ代表の石本でした。帰国後の11月25日に [ケネディ前駐日米国大使が南三陸町の仮設住宅を訪問](#) し、同プログラムに参加した石本と仮設住宅で暮らす女性たちと面談しました。その後、ウィメンズアイは、第三回国連防災世界会議のプレイベントとして [国際地域女性アカデミーin Tohoku](#) を2015年3月に南三陸町で開催。世界10カ国から15名、東北被災3県から40名の地域女性リーダーが参加しました。

第三回国連防災世界会議で採択された「仙台防災枠組み2015-2030」には「女性と若者のリーダーシップが促進されるべきである」と明記されました。これを契機に、ウィメンズアイは、地域の変革や社会事業に関わる東北の若手女性リーダーを育成する「[グラスルーツ・アカデミー東北](#)」を開始。2015年2月からこれまでに7回開催し、のべ160名が参加し、東北の若手女性ネットワークをつくっています。仙台枠組みで明記された女性と若者のリーダーシップを実現するには、伝統的な男女の役割分担が根強く残る地域で若い女性が活動する困難、事業を持続可能にするスキル習得及び支援枠組みの不足を解決していく必要があります。この2つの課題は、2011年からウィメンズアイの講座に参加したのべ8,000人以上の女性とアカデミー参加者の声から提起されました。現在、「グラスルーツ・アカデミー東北」はこの2つの課題解決のため、地域を変えていく次世代女性リーダーと、事業を継続していく力を持つ社会事業家の育成により注力しています。

# プレスリリース



今回は、5年前にウィメンズアイを法人化したばかりの代表石本がはじめてリーダーシップを学ぶ機会を提供いただいた、J.P.モルガン協賛のTOMODACHI イニシアチブより支援を受け、東北の若手女性リーダーがさらに地域でのイノベーションをおこしていくための学びの機会として、ロサンゼルス研修を行うこととなりました。

## <日本における J.P. モルガンについて>

日本においては、JP モルガン証券株式会社、JP モルガン・チェース銀行東京支店、JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社が事業を展開しています。投資銀行、債券・株式・為替取引、資金決済・貿易金融、資産管理の媒介、資産運用など幅広いサービスを法人のお客様に提供しています。日本における CSR 活動は、JP モルガン・チェース財団からの助成金を通じた NPO 向け支援と、社員によるボランティア活動が柱になっています。東日本大震災の復興支援にも継続して取り組んでいます。詳細はウェブサイト [www.jpmorgan.co.jp](http://www.jpmorgan.co.jp) をご覧ください。

## <TOMODACHI イニシアチブ>

東日本大震災後の復興支援から生まれ、教育、文化交流、リーダーシップといったプログラムを通して、日米の次世代のリーダー育成を目指す公益財団法人 米日カウンスル・ジャパンと東京の米国大使館が主導する官民パートナーシップで、日本国政府の支援も受けています。日米関係の強化に深く関わり、互いの文化や国を理解し、より協調的で繁栄した安全な世界への貢献と、そうした世界での成功に必要な、世界中で通用する技能と国際的な視点を備えた日米の若いリーダーである「TOMODACHI 世代」の育成を目指しています。

詳細は、TOMODACHI イニシアチブのウェブサイト <http://usjapantomodachi.org/ja/> をご覧ください。

## <グラスルーツ・アカデミー東北>

東北被災3県（宮城、岩手、福島）の次世代を担う女性たちが集い、他者から学び、自分の経験を他者への貢献とし、みずからの成長につなげる場です。2015年3月の国連防災世界会議のイベントとして国際研修「国際地域女性アカデミーin Tohoku」を国際 NGO ホワイロウ・コミッションと南三陸町で開催したのを機にスタートしました。

2015年2月は女性の活躍に長く従事してこられた堂本暁子さんを、2016年2月の岩手では米国の著名な地震学者ルーシー・ジョーンズ博士を、8月の福島ではプランジャパン理事でジェンダーの専門家である大崎麻子さんを迎え、若手の女性たちを勇気づけるサポートをしていただきました。ルーシー・ジョーンズ博士は、今回のロサンゼルスでのプログラムづくりに全面協力を頂きました。受講者は合計で81名に達しています。

## <プレス問い合わせ先>

特定非営利活動法人ウィメンズアイ 担当：石本めぐみ (090-6018-7759)

E-mail: [womensacademyintohoku@gmail.com](mailto:womensacademyintohoku@gmail.com)

〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字山の神平 10-1